



津軽びいどろ

HERITAGE COLLECTION

津軽の豊かな景色を映した美しい名作が、ふたたび。

七里長浜

SHICHIRI-NAGAHAMA

かつて七里長浜の砂を
吹き上げて生まれた
まさに自然の色合い「七里長浜」

かつて津軽半島西海岸は七里長浜の砂から生まれた「津軽びいどろ」は、紀元前一世紀頃から受け継がれてきた「宙吹き」の技法で流麗なガラスの美を造り続けてきました。なかでも代表的な「青森」「七里長浜」「陸奥湾」「八甲田 ザラメ雪」の4シリーズは津軽の自然を映した名品として広く親しまれました。その後諸事情により絶版となりましたが、この度、青森県伝統工芸士である職人達の手で蘇らせる事が出来ました。

北洋硝子株式会社は、青森県青森市に位置し「津軽びいどろ」はじめ色彩豊かな手作りガラスを得意とする日本を代表する硝子工房です。創業当時は漁網用浮玉を製造するガラス工場でしたが、時代のすう勢によりその技術はガラス食器へと受け継がれ、青森県より伝統工芸品の指定を受けるに至りました。今後も津軽の厳しい気候と風土に育まれながら、伝統の確かな技と職人達のガラスへの熱い思いを融合した、日本の暮らしによく似合う逸品を作り続けていきます。

